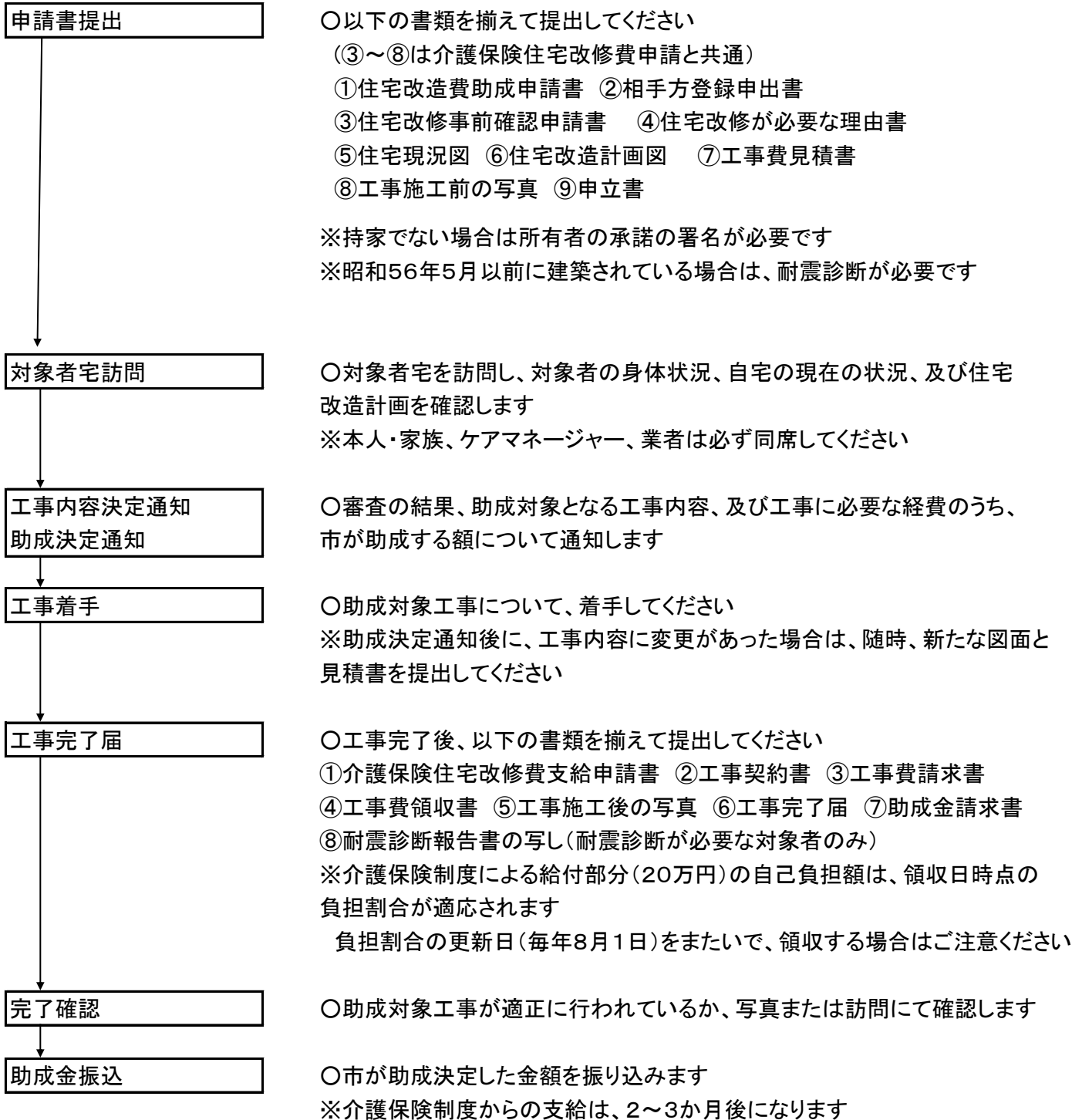


【申請から助成金支払いまでの流れ】

《住宅を改造する工事内容を決めている場合》



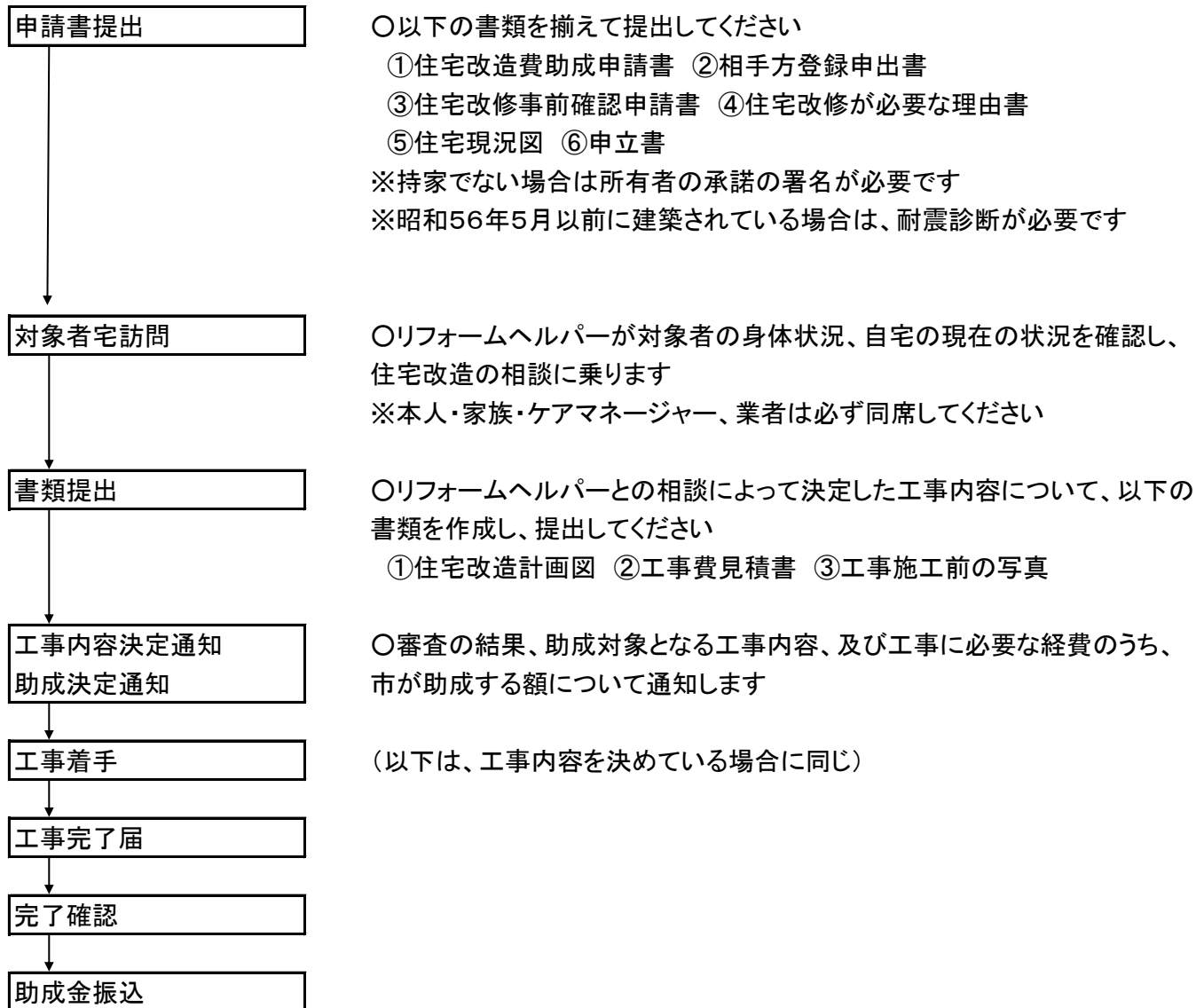
(1) 提出図面について

平面図で結構ですが、手すり位置(縦・横)や床段差の状況、建具の開き方向などを記入し改造部分の現状と改造後が分かるよう作成して下さい。

(2) 見積書について

工事箇所ごとに分け、さらに工事内容ごとに明細を作成して下さい。

《住宅をどのように改造したらよいかわからない場合》



※ リフォームヘルパーとは？

建築・医療・介護等の「専門職」の立場から住宅改造に関する調査・相談を行う相談員のことです。
既に改造計画が出来ている場合はその確認を、出来ていない場合は計画作成のためのご提案をします。
(改造計画が出来ている場合も、そうでない場合も訪問調査を行います)